

科目名	UPワーク社会科学 講義編
担当講師	中島基浩
講師紹介	公務員試験対策講師として、20年。延べ2400回の授業、24000人の学生に講義。 キーポイントを語呂合わせで覚える方法等を用いて、重要部分が理解しやすい講義を行う。
授業概要	「UPワーク 社会科学」は公務員試験の教養科目で必ず出題され、かつ政治学や行政学、憲法、 ミクロ経済学、マクロ経済学など各専門科目の基本となる社会科学分野について学習します。  本講座では、多岐にわたる社会科学の学習項目の基本を正しく確認できるよう内容を平易かつ簡略的に解説し 公務員試験ならではの「広く・浅く」の知識を身につけられるよう講義をおこなっています。 社会科学は他の科目と重複する内容も多くあり、理解の助けとなることも多いので初期からの学習をおすすめし ます。
到達目標	政治・法律・経済・社会分野についての基本知識を確実に習得する
使用テキスト	UPワーク 社会科学
動画総時間	30時間(動画本数121本)

## カリキュラム

No	章タイトル	単元タイトル	テキスト対応ページ	授業内容	動画時間
0	ガイダンス	社会科学ガイダンス		ガイダンス	0:14:33
1	政治			政治の意味と役割 権力論(実体説と関係説) 機能的権力論(ゼロ=サムとノン=ゼロ=サム) 状況的権力論 クライエンテリズム(互酬的關係)	0:16:33
		社会科学(政治)1	p2-3		
				政治権力 支配の正統性(伝統的・カリスマ的・合法的) 一元論と多元論 寡頭制の鉄則(少数支配) パワーエリート(経済・政治・軍部) エリートの周流(循環論) ミランダとクレデンダ	0:15:48
		社会科学(政治)2	p3-5		
				立法国家と行政国家、社会の変遷について 福祉国家の意味 他人志向型 群衆、公衆、大衆の相違と大衆社会の特徴 昨今の国家像の変遷	0:22:05
		社会科学(政治)3	p6-8		
				国家の三要素 領域の説明(国連海洋法条約、排他的経済 水域) 国家に関する学説	0:12:08
		社会科学(政治)4	p8-9(思想参照)		
				古代の政治思想(プラトンとアリストテレス) マキャベリの政治思想(現実的な思想) ボーダンの政治思想(主権論) 社会契約説とは	0:11:14
社会科学(政治)5	p10-11(思想参照)				
		ホッブズ、ロック、ルソーの相違点の説明 万人に対する闘争、所有権と抵抗権、一般 意志と議会不要論	0:20:47		
社会科学(政治)6	p12-14(思想参照)				
		保守主義(バーク) 自由民主主義(トクヴィル) 功利主義(ベンサムとJ.S.ミルの相違点) 量的功利主義と質的功利主義	0:15:30		
社会科学(政治)7	p14-15(思想参照)				
		ドイツ観念論(ヘーゲルの人倫) マルクス(科学的社会主義) マルクス主義、労働の疎外、史的唯物論 マルクス以降の社会主義(レーニンなど) 理想主義(グリーン、リベラル的思想)	0:13:27		
社会科学(政治)8	p16-17(思想参照)				

9	社会科学(政治)9	p18-19	現代政治学 ウォーラス、メリアム、ベントレー、トルーマン、イーストン、アーモンド、ドイッチュラの概要 公共選択論(ダウズら) ハイエク 正義論(ロールズ)	0:11:12
10	社会科学(政治)10	p20-21	法の支配と法治主義の相違点 ロックの権力分立 モンテスキューの権力分立(三権分立・抑制と均衡)	0:16:04
11	社会科学(政治)11	p22-24(世界史参照)	マグナ=カルタ 権利の請願 権利の章典 アメリカ独立宣言 フランス人権宣言 チャーティスト運動 普通選挙制の実現 ロシア革命 ワイマール共和政	0:14:17
12	社会科学(政治)12	p24-25(世界史参照)	四つの自由 世界人権宣言と国際人権規約と日本の対応について 難民条約 人種差別撤廃条約 女子差別撤廃条約 子どもの権利条約	0:09:48
13	社会科学(政治)13	p26-28	議院内閣制と大統領制の相違点 イギリスの政治制度	0:17:19
14	社会科学(政治)14	p28-30	アメリカの政治制度	0:18:31
15	社会科学(政治)15	p31-33	フランスの政治制度 ドイツの政治制度	0:12:22
16	社会科学(政治)16	p34-35	ロシアの政治制度 中国の政治制度	0:08:22
17	社会科学(政治)17	p36-37	国民代表原理 多数決原理(条件の確認) 身分制議会→近代議会→現代議会、の流れについて 議会制民主主義(読会制と委員会制)	0:15:55
18	社会科学(政治)18	p41-44	利益集団(圧力団体)とは何か、特に政党とのちがいについて アメリカのロビイング 官僚制とは M.ウェーバーの近代官僚制とマーソンの逆機能	0:24:43
19	社会科学(政治)19	p38-40	政党とは何か 政党の類型的説明(名望家政党→大衆政党へ) サルトーリの政党制	0:14:54
20	社会科学(政治)20	p45-46	情実任用制と資格任用制 人事院 審議会と行政委員会の相違点 オンブズマン制度 情報公開法	0:14:05

21	社会科学(政治)21	p47-49	選挙の基本原則(普通、平等、直接、秘密) 選挙区制(小選挙区制、大選区制、比例代表制) 小選挙区制と比例代表制の相違点 死票と選挙制度、政権の不安定さについて 代表法について	0:18:28	
22	社会科学(政治)22	p49-50	昨今の選挙制度をめぐるポイント 衆議院(アダムズ方式の採用) 参議院(合区) 拘束名簿式と非拘束名簿式	0:13:32	
23	社会科学(政治)23	p51-52	18歳選挙権 選挙人名簿と公民権停止 選挙運動(戸別訪問禁止、期日前投票、不在者投票、連座制、ネット選挙など)	0:13:46	
24	社会科学(政治)24	p53-55(世界史参照)	集団安全保障体制へ(世界史参照) ナショナリズム 国際法の概要 国際連盟と国際連合の比較(55の票を用いて全会一致と安保理の5大国拒否権を確認)	0:22:37	
25	社会科学(政治)25	p55-59(世界史参照)	国連憲章の重要な条文(41、42、51条) 国連の機構(総会、安保理、経済社会理事会、国際司法裁判所、など)	0:17:05	
26	社会科学(政治)26	p59-61	国連関連機関についての説明、世界貿易機関 PKOについて、概要と説明(国連憲章に明文化規定なし) 日本の参加5原則 平和執行部隊の失敗と現在のPKO	0:21:13	
27	社会科学(政治)27	p62-64(法律参照)	平和主義(9条の解釈) 自衛隊の任務 集団的自衛権の行使容認 自衛隊の合憲性	0:13:40	
28	社会科学(政治)28	p64-66	日米安保条約(極東の平和と安全) 有事法制から平和安全法制へ(集団的自衛権行使)	0:10:19	
29	社会科学(政治)29	p67-68	平和安全法制の説明 日本版NSC 防衛装備移転三原則など	0:15:23	
30	社会科学(政治)30	p69-71(法律参照)	全体のプロセスの確認 NPTとCTBTの確認 世界の核兵器保有国の確認	0:15:30	
31	法律	社会科学(法律)1	p74-76	法と道徳の相違 法源について 法の分類について(成文法と不文法、実体法と手続法、一般法と特別法など) 憲法と条約の関係など 法の効力、解釈(類推解釈など)、法の一般原則	0:25:18
32	社会科学(法律)2	p77-78(日本史参照)	大日本帝国憲法と日本国憲法の相違点 天皇、基本的人権、内閣、裁判所、地方自治など GHQは憲法制定を急いだ	0:14:04	
33	社会科学(法律)3	p78-80	最高法規性 国民主権、基本的人権の尊重、平和主義 憲法前文の平和的生存権、法規範性と裁判法規範性 憲法改正	0:15:55	

34	社会科学(法律)4	p81-82	基本的人権の概要 平等権(適用と内容の平等について)	0:12:00
35	社会科学(法律)5	p82-87	判例確認 (尊属殺重罰規定、非嫡出子の法定相続、議員定数不均衡、日産自動車事件などの概要)	0:32:33
36	社会科学(法律)6	p87	精神的自由、経済的自由、人身の自由について	0:04:55
37	社会科学(法律)7	p88	思想・良心の自由(絶対的に無制約) 信教の自由(政教分離による制度的保障、目的効果基準)	0:08:54
38	社会科学(法律)8	p89-90	表現の自由(自己実現と自己統治) 知る権利 報道の自由と取材の自由(取材の自由は「尊重に値する」) 検閲の禁止(例外は北方ジャーナル事件) 学問の自由	0:15:53
39	社会科学(法律)9	p91-95	判例確認1 (三菱樹脂事件、津地鎮祭事件、愛媛玉串料訴訟、剣道実技拒否事件、博多駅テレビフィルム提出命令事件)	0:22:50
40	社会科学(法律)10	p96-100	判例確認2 (北方ジャーナル事件、家永訴訟、東大ポポロ、旭川学カテスト事件、猿払事件)	0:24:55
41	社会科学(法律)11	p100-101	職業選択の自由(消極・警察目的規制と積極・政策目的規制、厳格な合理性の基準と明白性の基準) 財産権(公共の福祉による制限)	0:11:25
42	社会科学(法律)12	p101-104	判例確認 (小売市場距離制限事件、薬局距離制限事件、奈良県ため池条例事件、土地収用法による損失補償事件)	0:15:13
43	社会科学(法律)13	p104-107	法定手続きの保障 被疑者の権利、被告人の権利 遡及処罰の禁止と一事不再理について 判例確認 (第三者所有物没収事件、高田事件)	0:12:05
44	社会科学(法律)14	p107-108	社会権の説明 生存権について 教育を受ける権利について 労働基本権	0:11:45
45	社会科学(法律)15	p109-111	判例確認 (朝日訴訟、堀木訴訟、伝習館高校事件、全農林警職法事件の説明)	0:10:21
46	社会科学(法律)16	p112-113(政治参照)	請願権 裁判を受ける権利 国家賠償請求権、刑事補償請求権 参政権と直接民主主義的的制度による補完 特に参政権について 法人にも人権が認められる	0:15:30
47	社会科学(法律)17	p114-116	判例確認 (外国人地方選挙事件、塩見訴訟、マクリン事件、森川キャサリン事件、八幡製鉄事件)	0:08:15
48	社会科学(法律)18	p117	内在的制約と政策的制約 憲法13条(幸福追求権)の説明	0:04:17

49	社会科学(法律)19	p118(政治参照)	憲法9条の解釈(政治参照) 学説の対立(限定放棄説と全面放棄説) 芦田修正	0:03:50
50	社会科学(法律)20	p119-121	国権の最高機関、唯一の立法機関 代表機関性 組織(同時活動の原則と独立活動の原則) 通常国会、臨時国会、特別国会、参議院緊急集会 会議の原則(特に過半数原則の例外の確認) 議員による議案発議要件(予算をとまうか否かで数値が異なる)	0:15:11
51	社会科学(法律)21	p122-124	不逮捕特権、免責特権、歳費受領権 法律、予算、条約、内閣総理大臣指名、内閣不信任決議など 両院協議会(必要的と任意的)	0:15:03
52	社会科学(法律)22	p124-125	条約の承認 弾劾裁判所の設置 自律権 国政調査権(司法との関係に留意)	0:09:47
53	社会科学(法律)23	p126-129	議院内閣制 内閣の構成 地位と役割 憲法73条の内容と天皇の国事行為(7条) 内閣総辞職	0:15:08
54	社会科学(法律)24	p130-131	衆議院の解散 69条解散と7条解散 内閣の組織 行政委員会の政治的中立性と合憲性	0:05:28
55	社会科学(法律)25	p132-135	司法権の意義と範囲 司法権の限界について 民事、刑事、行政 裁判所の組織(憲法上は二段階) 裁判の公開	0:24:51
56	社会科学(法律)26	p136-138	最高裁判所の構成と権限 国民審査、終審裁判所(憲法の番人)について 司法権の独立と裁判官の独立(身分保障) 懲戒、報酬	0:15:07
57	社会科学(法律)27	p139-141	付随的違憲審査制(警察予備隊事件) 違憲審査の対象と違憲判決について 裁判員制度 犯罪被害者救済制度	0:13:29
58	社会科学(法律)28	p141-144	財政民主主義と租税法律主義 予算の法的性格 公の財産の支出又は利用の制限 決算と会計検査院(国会の審査と会計検査院の審査) 住民自治と団体自治 自主立法権、自主行政権、自主財政権 普通地方公共団体と特別地方公共団体	0:13:50
59	社会科学(法律)29	p145-149	選挙権と被選挙権 地方特別法の住民投票(95条) 直接請求制度 機関委任事務から自治事務・法定受託事務へ 条例(法律の範囲内、上乘せ・横出しについて) 徳島市公安条例事件	0:27:24

60	社会科学(法律)30	p150-153	二元代表制(大統領的側面と議院内閣制的側面) 行政委員会(選挙管理委員会、教育委員会)首長の不信任 地方税、地方交付税交付金、国庫支出金、地方債 三位一体改革について	0:13:22
61	社会科学(法律)31	p154-157	所有権絶対の原則・私的自治の原則・過失責任の原則・権利能力平等の原則 原則への修正(公共の福祉、無過失責任など) 信義誠実の原則 権利能力・意思能力・行為能力について 意思表示 無効と取消し 善意と悪意 心裡留保、虚偽表示、錯誤、瑕疵ある意思表示	0:15:29
62	社会科学(法律)32	p158-161	公序良俗に反する法律行為は無効 無権代理と表見代理 取得時効と消滅時効 物権と債権の相違確認	0:15:16
63	社会科学(法律)33	p162-164	民法改正 婚姻と離婚 直系血族と傍系血族 嫡出子と非嫡出子 法定相続分の確認	0:09:31
64	社会科学(法律)34	p165-166	近代刑法について 罪刑法定主義と派生原則 構成要件、違法性、有責性 故意と過失	0:07:24
65	社会科学(法律)35	p167-169	正当行為・正当防衛・緊急避難 不作為犯、未遂犯、中止犯、共同正犯、教唆犯、幫助犯	0:08:05
66	社会科学(法律)36	p168-171	刑事司法手続きの流れ 昨今の動向	0:08:52
67	経済 社会科学(経済)1	p174-176	経済の基本的な考え方 経済社会の変遷	0:09:34
68	社会科学(経済)2	p177-180(世界史・思想参照)	経済思想の発展	0:12:07
69	社会科学(経済)3	p180-181	近代の経済学	0:03:41
70	社会科学(経済)4	p182(世界史参照)	ケインズ経済学	0:06:58
71	社会科学(経済)5	p183	ケインズ経済学とアンチケインジアン	0:05:33
72	社会科学(経済)6	p183	ケインズ経済学とアンチケインジアン	0:06:03
73	社会科学(経済)7	p184-185(日本史参照)	戦後日本経済の歩み	0:08:56
74	社会科学(経済)8	p185-186(日本史参照)	高度経済成長期と終焉	0:10:20
75	社会科学(経済)9	p187-188	バブル景気と崩壊	0:07:48
76	社会科学(経済)10	p189-191	経済学の基本事項 超過需要と超過供給	0:08:52
77	社会科学(経済)11	p192-194	景気変動 物価変動	0:09:46
78	社会科学(経済)12	p195-196	金融について	0:12:46
79	社会科学(経済)13	p197	通貨について	0:04:48

80	社会科学(経済)14	p198-199	財政について	0:12:10
81	社会科学(経済)15	p199-201	企業の形態	0:16:56
82	社会科学(経済)16	p202-204	無差別曲線	0:18:21
83	社会科学(経済)17	p205-206	予算制約線と最適消費点	0:04:14
84	社会科学(経済)18	p207-210	最適消費点の移動	0:06:57
85	社会科学(経済)19	p210-214	代替効果と所得効果 特殊な無差別曲線	0:13:47
86	社会科学(経済)20	p215-216	需要の価格弾力性	0:08:04
87	社会科学(経済)21	p217、p220-223	労働供給量と賃金率 生産者理論	0:12:06
88	社会科学(経済)22	p223-226	損益分岐点と操業停止点	0:11:01
89	社会科学(経済)23	p227-229	需要曲線と供給曲線	0:15:12
90	社会科学(経済)24	p230-233	余剰分析と契約曲線	0:12:39
91	社会科学(経済)25	p234-238	独占企業の行動 寡占企業の行動 独占禁止政策	0:12:13
92	社会科学(経済)26	p239-241	市場の失敗	0:13:33
93	社会科学(経済)27	p242-243	国民経済計算	0:10:51
94	社会科学(経済)28	p244-247	三面等価の原則 45度線分析	0:14:42
95	社会科学(経済)29	p248-251	デフレギャップとインフレギャップ 政府の総需要管理政策	0:09:18
96	社会科学(経済)30	p252-255	乗数理論	0:15:05
97	社会科学(経済)31	p256-258	貨幣と中央銀行	0:11:50
98	社会科学(経済)32	p259-265	IS曲線とLM曲線 IS-LM分析	0:15:24
99	社会科学(経済)33	p266-270	流動性の罫とクラウディングアウト	0:10:21
100	社会科学(経済)34	p270-271	AD-AS分析	0:07:00
101	社会科学(経済)35	p273-277	マネタリストの考え方	0:16:08
102	社会科学(経済)36	p277-278	公債と財政政策	0:10:37
103	社会科学(経済)37	p279-282	予算の原則と予算制度	0:12:41
104	社会科学(経済)38	p283-286	一般会計予算 財政投融资 租税	0:21:57
105	社会科学(経済)39	p287-290	租税の原則と理論 日本の税制	0:07:20
106	社会科学(経済)40	p291-292	公債	0:06:27
107	社会科学(経済)41	p293-298	為替レート	0:08:25
108	社会科学(経済)42	p299-300	国際収支統計と国際貿易	0:04:10

109	社会	社会科学(社会)1	p302-303	産業構造の変化 都市理論	0:05:21
110		社会科学(社会)2	p304-305	都市理論 都市問題	0:09:13
111		社会科学(社会)3	p305-306	都市問題 全国総合開発計画	0:02:39
112		社会科学(社会)4	p307-308	エネルギー・資源問題 石油危機 今後の資源・エネルギー	0:06:42
113		社会科学(社会)5	p309-312	公害・環境問題 環境基本法と循環型社会 地球環境問題の国際的経緯 パリ協定	0:15:38
114		社会科学(社会)6	p313-314	労働問題 日本の労働問題	0:07:13
115		社会科学(社会)7	p315-316	日本の労働問題	0:08:07
116		社会科学(社会)8	p316-317	日本の労働問題②	0:10:32
117		社会科学(社会)9	p318-319	社会保障 社会保障の歴史	0:08:55
118		社会科学(社会)10	p320-322	日本の社会保障制度 日本の社会保障制度の歩みと現代の社会 保障	0:05:03
119		社会科学(社会)11	p323	日本の社会保障制度 日本の年金制度	0:04:51
120		社会科学(社会)12	p324-325	日本の社会保障制度 雇用保険 介護保険 公的扶助 社会福祉	0:10:03